

GFP  会議

2020   *in* Tohoku

登壇流通事業者



株式会社 アライド コーポレーション

(神奈川県／商社)

主な輸出先

タイ

主な取扱品目

青果物等

- ◆ 本格調味料、インスタント食品、冷凍食品に至るまであらゆる分野のタイ料理食材の輸入、オリジナルブランド「タイの台所」シリーズなどの加工食品の開発、販売を実施
- ◆ 近年は、付加価値の高い日本産の青果物等をタイの飲食店や小売店向けに輸出
- ◆ 福島県産の青果物輸出に関しても精力的に取り組む

青森トレーディング株式会社

(青森県／商社)

主な輸出先

香港、台湾、タイ、シンガポール、マレーシア等

主な取扱品目

りんご、りんご加工品等

- ◆ 津軽地方のりんご販売業者の若手有志が中心となり、青森県産りんごの新規輸出先開拓を目指して設立した貿易会社
- ◆ Facebookを通じた外国語での情報発信やアジアで知名度の高いハローキティのパッケージ起用等の工夫を実施
- ◆ りんごの他、アップルパイやジャム等のりんご加工品も取り扱う
- ◆ 2019年度輸出に取り組む優良事業者表彰(食料産業局長賞)受賞

株式会社桜波

(宮城県／商社)

主な輸出先

タイ、シンガポール等

主な取扱品目

畜産物、水産物、青果物等

- ◆ 東北を中心とした地域産品の輸出に特化した商社
- ◆ 事業計画策定や市場調査支援を通じ、「売れる商材」作りをサポート。海外バイヤーとの商談同行等の実行支援も実施
- ◆ シンガポールでメディアを巻き込み、外食店での「笹かまぼこ」の試食PRイベントを行う等、プロモーションの支援実績あり
- ◆ 東北地方を中心に、全国のGFP訪問診断を担当

桑折商事倉庫株式会社

(福島県／物流)

主な輸出先

米国・中国・東南アジア・中東・EU等

主な取扱品目

農林水産物・食品全般

- ◆ 東北の玄関口である福島市に保税蔵置場および内陸CFSを所有。通関業・国際フォワーディング業を実施
- ◆ 貨物引取りから納品場所への荷物配送まで、輸出国・商品に応じた最適な国際物流システムを検討・提供
- ◆ 貿易実務代行、貿易コンサルティングなど、国際物流の観点から輸出未経験の事業者への助言を実施

株式会社パン・パシフィック・インターナショナル ホールディングス（東京都／小売等）

主な輸出先

シンガポール、香港、タイ、アメリカ

主な取扱品目

加工食品、青果物、水産物、畜産物等

- ◆ 国内総合ディスカウントストア「ドン・キホーテ」運営実績をもとに国内・海外で主にリテール業を展開
- ◆ シンガポール・香港・タイ・アメリカ等に店舗を構え、積極的に日本産品の取り扱いを実施
- ◆ 日本の惣菜・弁当等を販売するデリカやレストラン併設のイートインコーナー等を展開。焼き芋等の「モバイルフードコーナー」も大人気

GFP  会議

2020   *in* Tohoku

登壇生産者・メーカー



モモ・ナシ・会津身不知柿



- 販売時期：7月下旬-9月中旬(桃)
8月下旬-10月(梨)
11月(柿)
- 現地販売価格：約500円/個(桃)
約300円/個(梨・柿)

小売

外食

- ✓ 桃は、国内生産の約半数を福島で栽培する主力品種である「あかつき」が主力。タイ向けに飛行機便だけでなく、船便のコンテナ輸送を使った大量輸出も行っている
- ✓ 梨は「幸水」「豊水」「二十世紀」「新高」等を出荷。ベトナム向けは流通大手イオングループでの販売がメイン。旧正月商戦に合わせて冷蔵保管で出荷時期とずらして輸出する場合もある
- ✓ 会津身不知柿は輸送中に脱渋する方法を採用。現地の百貨店、高級スーパー等で販売

株式会社 ヤマナカ (宮城県)

輸出実績

台湾・ベトナム・UAE・香港・
シンガポール・タイ・米国・
韓国・中国等

冷凍ホタテ貝柱・冷凍殻付き牡蠣



- 保存方法：冷凍
- 消費期限：牡蠣1年・ホタテ2年
- 販売時期：通年
- 希望輸出先：ロシア等
- その他主な商品：ほや等

小売

外食

- ✓ 地元石巻の生産者から、三陸湾で獲れたホタテと牡蠣を仕入れ、自社工場で加工
- ✓ 世界基準の品質管理に照準をあて、2018年7月にHACCP認証を取得
- ✓ 現地日本人ではなく、現地ローカルの消費者をターゲットとし、現地料理に取り入れやすい加工方法を採用することで、汎用性の高い商品として現地から高評価を得ている
- ✓ 2019年度輸出に取り組む優良事業者表彰（農林水産大臣賞）受賞

株式会社 うしちゃんファーム (宮城県)

輸出実績

ベトナム・シンガポール・台湾・
香港・アメリカ等

プライベートブランド牛肉(三陸金華和牛等)



- 産地：岩手県・宮城県
- 消費期限：90日(冷凍ステーキ)
*冷凍肉ブロックは賞味期限が2年間
- 販売時期：通年
- プライベートブランド数：12

小売

外食

- ✓ 自社農場生産・一貫生産体制にこだわり、徹底した飼育管理のもとブランド牛肉を生産
- ✓ 牛舎を集約するのではなく、タブレット端末で飼育状況を細かくリアルタイムに管理し、各センターのデータを基に本部が指示を出す、業界では異色の「広域分散型」システムを装備
- ✓ 現地で調理セミナーや会食イベントを開催の上、販売支援のフォローを実施
- ✓ 現地で飲食店(焼き肉等)の経営を行っており、自社牛肉を一気通貫で販売

大七酒造 株式会社 (福島県)

輸出実績

アメリカ・イギリス・フランス・
スペイン・香港・台湾 等

箕輪門・純米生酏クラシック等



- 保存方法：冷蔵
- 国内参考小売価格*720ml(税別)：
3,636 円(左)/1,545 円(右)
- 販売時期：通年

小売

外食

- ✓ 1752年（宝暦二年）の創業以来、伝統的な「生もと造り」一筋で醸造を行い、独自性のある高級酒メーカーとしてブランドを確立
- ✓ 1990年から輸出を始め、世界最大国際ワイン見本市「VINEXPO」に日本酒メーカーとして初めて単独出展を実現。現在、総売上に占める輸出の割合は6%にのぼる
- ✓ 出荷から店頭まで完全低温流通を実現。日本酒本来の味わいを海外でも提供
- ✓ 2019年度輸出に取り組む優良事業者表彰（食料産業局長賞）受賞